

2018年10月4日

オフィスネットワークの機密性と通信品質を保証する閉域網サービスの機能を拡充

セキュアなインターネット接続や IPoE 接続サービスを追加 さまざまな業種・業務における閉域網の利活用を促進

富士フイルムグループの富士ゼロックス株式会社（本社：東京都港区、社長：玉井 光一）は、価値提供戦略「[Smart Work Innovation](#)」を具現化し、オフィスとクラウドを統合したセキュアなネットワーク環境を実現する閉域網サービス^{注1}「[Smart Cyber Security](#)」の機能を拡充し、高いセキュリティ性を保ちながら、さまざまな業種や業務の特性にあわせたネットワーク構築を支援する3サービス（オプション）の提供を、本日開始します。

本サービスの導入により、これまで閉域ネットワークとして需要が高かった医療機関や金融業界はもとより、業務上インターネット接続が必要不可欠なあらゆる業種・業態、さらには、さまざまな利用シーンにおいて、高い機密性と安定した通信品質を特長とする Smart Cyber Security を利用可能となります。また、IPoE 方式^{注2}の接続オプションにより、多拠点のお客様で利用シーンが多いテレビ会議システムや動画のような大容量コンテンツの利用においても安定した通信品質を維持し、テレワークの推進などの働き方改革を支えるインフラ構築を実現します。

近年、クラウドサービスの利用拡大によって個人情報や機密情報を含むデータ通信が日常化している一方で、ランサムウェアなどに代表される企業の脅威となるセキュリティリスクも拡大しています。生産性の向上を促進する情報資産の有効活用はもとより、サイバー攻撃や情報漏洩などのセキュリティ対策の両立が求められています。

富士ゼロックスは、2002年から提供しているセキュア・ネットワーク・アウトソーシングサービス「[beat](#)」を通じ、セキュリティに対するさまざまな課題やニーズを抽出および分析しており、Smart Cyber Security においてもこれらの課題に対応しています。今後も、モバイル通信や IoT 機器を安心して快適に活用できる環境など、日々進化する未知のマルウェア攻撃から情報資産を守る次世代セキュリティサービスを順次提供する予定です。

【提供サービス概要】

① L3 ベストエフォートアクセス（IPoE タイプ^{注2}）

Smart Cyber Security は、必要な帯域を確保するアクセス回線（ギャランティ型）や、低コストのアクセス回線（ベストエフォート型）を介して利用可能な閉域網サービスですが、本サービスの利用により、ベストエフォート型アクセス回線で採用する従来の接続方法（PPPoE 方式）と比較し、より安定した通信環境を実現する IPoE 方式の接続が可能となり、多様化・大容量化する拠点間のデータ通信およびクラウドサービス^{注3}の利用を促進し、お客様の生産性向上を支援します。

② セキュアゲートウェイサービス（vUTM^{注4}）

Smart Cyber Security からインターネットへセキュアな接続を可能とするサービスで、イ

インターネットを含めないことで高い機密性を保持する閉域網の利点と、ASP（Application Service Provider）やSaaS（Software as a Service）などインターネットを経由するサービスのセキュアな利用環境の両立を実現します。さらに、ファイアウォールやURL フィルタ、不正アクセス防止システムなどの複数のセキュリティー機能をクラウド上で提供するため、IT 投資のコスト削減と管理者の負担を軽減します。

③ 音声通信優先制御オプション^{注5}

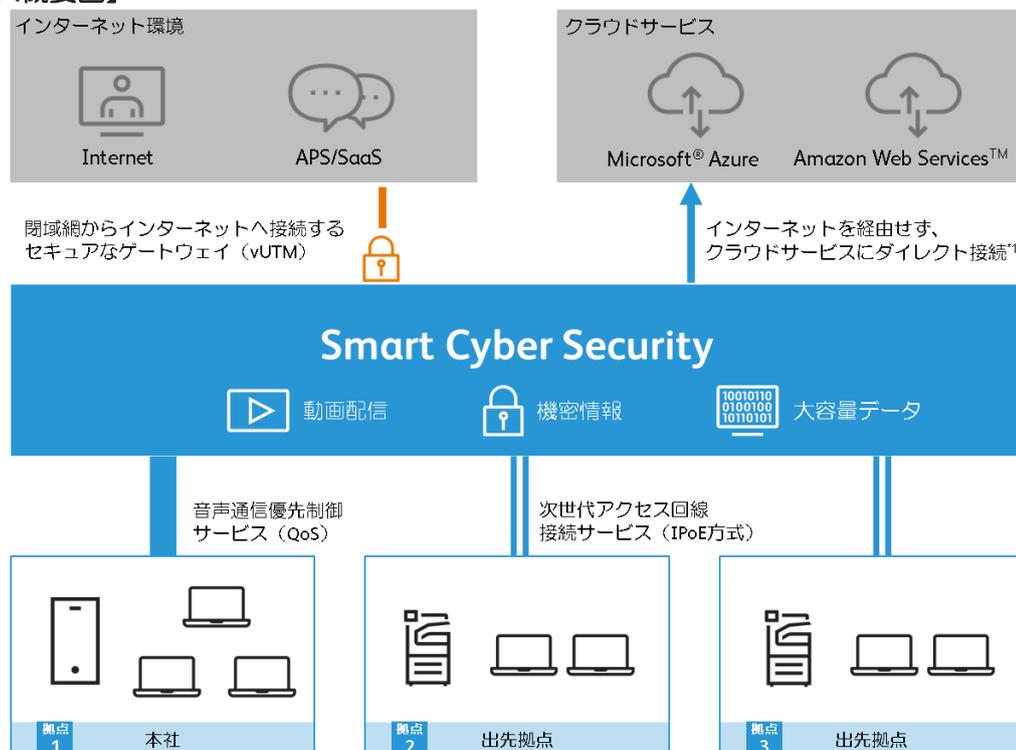
回線の契約帯域を越えるトラフィックが集中した際にも、安定した IP 電話環境を優先して維持するため、リアルタイムデータの通信を必要とする他拠点とのコミュニケーションをはじめ、リモートワークやテレワークに必要なインフラ環境づくりを支援します。

- 注1: 拠点間を結ぶ VPN（Virtual Private Network）のうち、通信事業者が提供する IP 網を利用する「IP-VPN（閉域網）」に分類され、ネットワーク内にインターネットを含めないことで、高いセキュリティー性を保つことを特徴とする。
- 注2: IP over Ethernet：PPPoE タイプと比較して収容効率の高い設備構成を実現したことで、安定性を向上したベストエフォート型のアクセス回線。
- 注3: Smart Cyber Security（閉域網）は、Amazon Web Services、Microsoft Azure、Office365 の3つのクラウドサービスとのダイレクト接続が可能。
- 注4: virtual Unified Threat Management：クラウドサービスとして提供する複数のセキュリティー機能を1台に統合した装置。
- 注5: ギャランティ型アクセス回線専用のオプション。

「Smart Cyber Security」について、詳しくは、下記 URL をご参照ください。

https://www.fujixerox.co.jp/solution/smart_cyber_security

【サービス概要図】



※1クラウドサービスへの接続はオプションサービス。
 ※2ベストエフォート回線はフレックス別契約

■ ギャランティアクセス ■ ベストエフォートアクセス

【提供価格】

商品名	内容	標準価格（税別）
Smart Cyber Security 月額サービス [L3 ベストエフォートアクセス（フレッツ別契 IPoE タイプ）]	NTT 東日本・西日本の提供するフレッツ光を足回りに利用したコストメリットのあるエントリー型 VPN サービス。IPoE 方式を採用し、安定した通信を提供します。	¥9,600/月・回線
Smart Cyber Security 月額サービス（vUTM 本体_プレミアム）	ファイアウォール、不正アクセス防止システム、アンチウィルス/アンチスパイウェア、URL フィルタなどのセキュリティー機能を搭載した 1G（ギガ）bps ベストエフォートのインターネット接続機能サービスを提供します。お客様から提示いただく設定調書に基づいた設定サービスを含みます。	¥160,000/月
Smart Cyber Security 月額サービス [L3 ギャランティアクセス（東西イーサワイド）向け音声優先制御オプション] 1Mbps	回線の契約帯域を越えるトラフィックが集中した際に、あらかじめ指定した優先順位に従って優先順位の高いデータを転送する機能サービスを提供します。	¥10,000/月

・上記サービスは、すべて Smart Cyber Security のオプションサービスです。ご利用には Smart Cyber Security のご契約が必要です。

- Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
- Amazon Web Services、“Powered by Amazon Web Services” ロゴ、およびかかる資料で使用されるその他の AWS 商標は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- Microsoft Azure、Office 365 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

【Smart Work Innovation 全体像における本サービスの位置づけ】

